

平成30年4月22日執行
さぬき市長選挙

選挙公報

さぬき市選挙管理委員会

- 病院の経営診断と改革
- 議員定数の削減
- 住民協議会設置（旧町毎総員200人）
- 職員定数の見直し（ロボットの導入）
- 外部監査制度導入（公認会計士による）

主な公約

恵まれた観光資源と大阪神戸まで2時間の地の利を活かし観光を産業として確立し、農業・漁業・商業の牽引車としてさぬき市を活性化します。

悪化している市の財政は、県庁財政課係長の経験と元志度町長の実績を活かし必ず再建します。

五大公約は、初年度でほとんど実行します。残る公約も一年以内で完全実施します。

とくに住民協議会、200人の目と耳が出来れば闇から闇のさぬき市は二度と起きません。

トップ（市長）がやるべき最も大事なことは、『さぬき市が向かう方向を決める』事です。これが全くないから全てが止まり、市が死んでいます。



かしむらまさかず
かし村正員

さぬき市再建と発展



（無所属）
おおやましげき

大山茂樹
六十七才

守る、つなぐ、進化する！

自然豊かで人いきいき 笑顔あふれて快適に みんなで暮らすふるさとさぬき あなたと一緒にまちづくり

— プロフィール —

S 25.9	津田町（現さぬき市）に生まれる
S 38.3	津田小学校卒業
S 41.3	津田中学校卒業
S 44.3	津田高等学校卒業
S 50.3	京都大学法学部卒業
S 50.4	香川県庁に入庁
H 10.4	長寿社会対策課長
H 13.4	人事課長
H 15.4	商工労働部次長
H 17.4	農政水産部長
H 18.2	香川県庁を退職
H 18.5	さぬき市長に就任
H 22.5	同（2期目）
H 26.5	同（3期目）

- 一、活力にあふれ、いきいきと暮らせるさぬき市をつくります。
- 二、安全、安心、快適に暮らせるさぬき市をつくります。
- 三、健全な心身と思いやりを育むさぬき市をつくります。
- 四、学ぶ意欲と豊かな心を育むさぬき市をつくります。
- 五、人と地球にやさしいさぬき市をつくります。
- 六、市民協働による、持続可能な自主自律のさぬき市をつくります。

さぬき市長選挙

投票日 4月22日(日)

平成30年4月22日執行
さぬき市長選挙

選挙公報

さぬき市選挙管理委員会

さ
ぬ
き
市
長
選
挙

投票日

4月
22
日
(日)